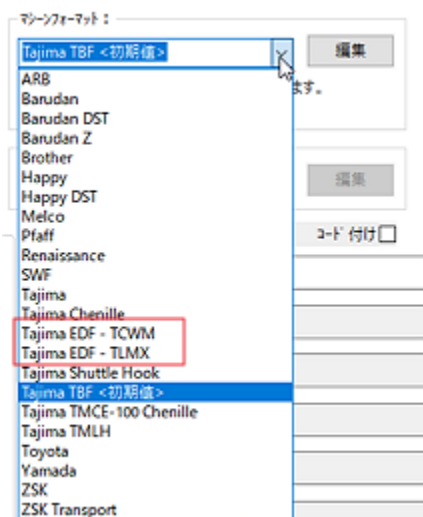


## TAJIMA DG16 BY PULSE 16.0.7035 の変更点

下記が Tajima DG16 by Pulse 最新版の追加機能と修正、変更点です。

### ファイルの種類

#### 新しいマシンフォーマット"EDF"



EDF 刺繍ファイルが拡張され、TCWM と TLMX、2 種類へ出力することができます。また"刺繍機へ送信"に警告メッセージを追加、ユーザーが未対応の刺繍機へ EDF デザインを送信したり、EDF ファイルではないデザインを EDF 対応の刺繍機へ送信した場合に警告します。

#### TBF ファイルのユニコード対応

TBF フォーマットで、UTF-8 文字コードを対応しました。ファイル名に、西欧言語文字やアジア言語文字、あるいはそれらを混ぜて使用した場合でも、刺繍機で使用できるオリジナルフォーマットで表示されます。

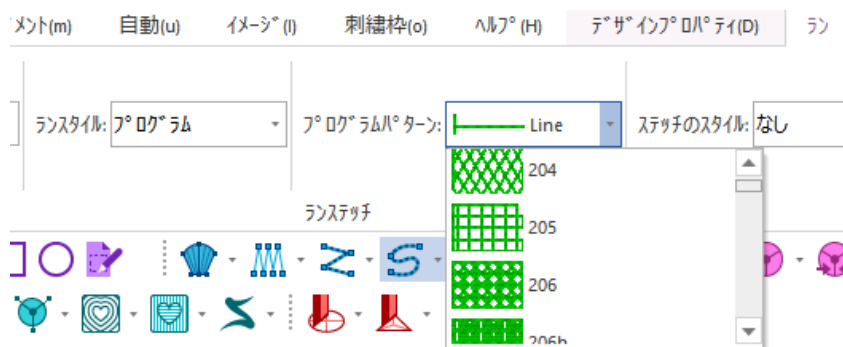
#### RPM値をTBFとTCFファイルへ保存

前は、デザインプロパティダイアログで刺繍速度(RPM)を設定して、TBF や TCF ファイルに保存して呼び出しても、その設定値が呼び出されませんでした。この問題を修正、設定した RPM 値を維持、呼び出すことができます。

## ユーザーインターフェース

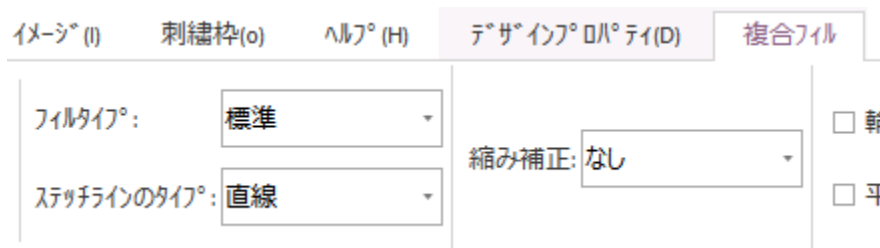
### デザインプロパティ（リボン）－ランのタブ

新しい設定項目がランのタブに追加され、プログラムランセグメントが選択されているとき、プログラムランのパターンのプレビューが表示されます。



### デザインプロパティ（リボン）－複合フィルのタブ

複合フィルが選択されているとき、デザインプロパティリボンの複合フィルのタブに、フィルタイプとステッチラインタイプが表示されます。



### デザインプロパティダイアロー見やすく改良

デザインプロパティのダイアログを再設計し、小さな画面でも見やすくなりました。Tajima DG16 by Pulse を小さな画面で使用していても、ダイアログはスクロールバーも含みそのサイズを維持しますが、テキスト(文字)が見やすくなっています。

### ツール名を修正

- フォトステッチウィザードのダイアログの"フォトステッチ"名称を修正しました。

- "自動カーニング"のツールチップの名称を修正しました。

## ユーザー設定の変更

ユーザー設定の一般タブにある、"言語"のリストから、"ヘブライ語"の選択肢を除去しました。

## 再構築ツールを除去

再構築機能は、旧式のデザインやアイコンを最新のアウトラインフォーマットへ更新する機能ですが、使用されていないので、その機能を除去しました。

## 任意区間設定

Tajima DG16 by Pulse に、任意区間設定機能が追加されました。クリエイター製品以上で使用するできます。

## アートワークツール

### 色ごとに結合

"色ごとに結合"は、色換え数を最少にして、色を素早く並べ替える機能です。デザインの中で複数のセグメントを選択した時に有効で、デザイン全体に対しては使用できません。

色ごとに結合を使用するには、複数のセグメントを選択し、右クリックで「形状」→「色ごとに結合」を選択します。同じ色のセグメントが連続していない場合にそれらのセグメントを選択しこの機能を使って結合すると、同じ色のセグメントが連続して作成されます。

### Adobe Illustrator (.AI)ファイルのコピー貼り付け

以前は、アートワークをコピー貼り付けで DG16 by Pulse へ取り込んだ時、デザインのサイズが変わってしまいました。貼り付けても、元のデザインサイズが意思されるように修正しました。

### ツルータ입の入力セグメントタイプの初期値

"ツルータ입の入力"ダイアログのセグメントタイプの初期値を、"アートセグメント"から"サテンパス"へ変更しました。"アートセグメント"を選択する場合は、"テキストの入力"ダイアログの"セグメントタイプ"ボックスをクリックします。

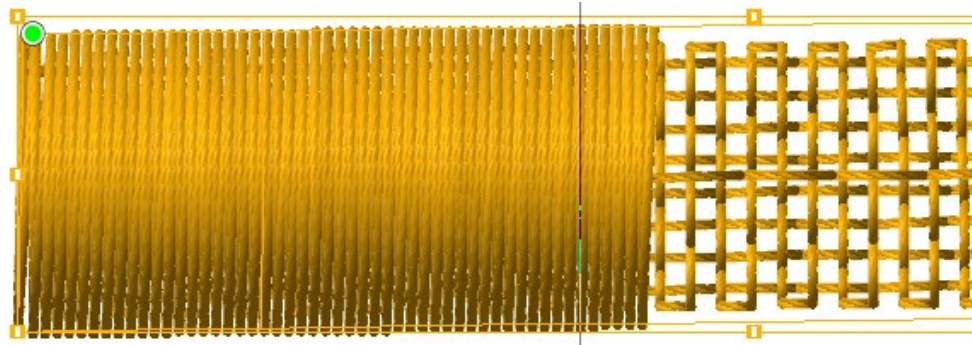
## デジタイジングツール

### フォトステッチウィザードの強化

"フォトステッチ"ウィザードでイメージをステッチ化する場合の最大の色数の上限を、60 色に変更しました。

### サテンパス－メッシュ下縫い

サテンパス(コラム)に、メッシュ状下縫いのタイプを追加しました。この下縫いタイプは、格子状のランステッチを生成します。格子縦横間隔の個別の設定とサテンの終端からの距離を指定することができます。



### パーソナル化ツール－WordIt(ワードイット)

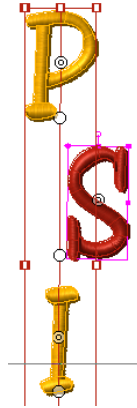
WordIt 機能に、次の変更及び修正を行いました。

- デザイン倍率の範囲を、最小 100%－最大 200%に変更しました。
- WordIt で生成されるテキストが正しくない不具合を修正しました。
- フォントを変更時、テキスト生成が失敗するバグを是正しました。

## テキストツールとフォント

### 縦配列テキストツールの強化

既存の縦配列のテキストセグメントで、それぞれの文字の中心にあるビーズを使って、文字を左右方向へ移動できるようになりました。



## テキストのアウトラインタイプ (サテンボーダーと複合フィル)

"サテンボーダーと複合フィル"のボーダー設定が適用されたテキストセグメントで、ボーダーの幅をもとに戻すことができるようになりました。

## 自動カーニングウィザードへ選択肢の追加

大量の文字で構成されるフォントをカーニング処理する場合、その処理時間が長くなって、コンピュータが固まってしまうことがあります。そういうことで、フォントのカーニングダイアログに、計算する文字の組み合わせの制限数の設定を設けました。

ダイアログには以前、"小文字－小文字"および"小文字－大文字"のカーニングは除く選択肢がありましたが、次をダイアログに追加しました。

- **拡張ラテン**：例えば AÂ, ää, aä など拡張文字セット,の中で標準文字との組み合わせを含んで、カーニングの組み合わせが計算されます。
- **ユニコードのすべて**：標準文字と拡張文字セットの組み合わせだけでなく、選択されたフォントのすべての文字の組み合わせでカーニングが計算されます。
- **数字とすべての文字**：文字と数字文字のすべての組み合わせにカーニングが適用されますが、文字数の範囲は、ダイアログでオンにされている他の選択肢によって、考慮されます。

初期値では上記の設定は選択されないで、それらのカーニングの組み合わせは計算されません。これらのカーニングを作成する場合は、カーニング処理を行う前に、対応するチェックボックスにチェックを付けます。

## フォントの更新と再安全保護化

下記のフォントを更新、または再安全保護化しました。

- **Commercial Script New**
- **Industrial Script**
- **Script New**
- **Traditional Script New**

## 新しいフォントを標準として追加

**German Block New:** この新しいフォントを Tajima DG15 と DG16 by Pulse へ標準装備しました。

# German Block

## 旧スタイルのフォントの色換え

旧スタイルのフォントで、テキストボックスに"~"を使って色換えを挿入する機能を復活させました。

## 中国語フォントーツルータイプフォントからサテン変換

いくつかの有名な中国語ツルータイプフォント用に、ツツータイプからサテン変換のアルゴリズムを改良、生成されるサテンステッチの品質を向上させました。

## 糸チャートとパレット

### 新しい糸チャート


次の糸パレットを利用できる糸チャートのリストへ追加しました。

- **American & Efird Signature**
- **Madeira Cotona**

また、糸チャート Madeira 75-weight を更新し、新しい色を追加しました。

### 糸チャートの編集機能の改良

編集可能な糸チャートを開いた時、複数あるいは全部の糸を選択し、同時にプロパティを編集できるようにしました。

例えば、複数の糸を選択し、糸編集を開いて、厚み/太さ、生地、タイプ、製造元を一挙に変更することができます。

## シークインツール

### マニュアルシークインの設定

マニュアルシークイン用の"セグメント設定"で次の設定が表示されます。

"一般"タブで、

- シークインタイプ
- ランステッチ長

"シークイン 1"タブで、

- サイズ
- 穴のサイズ
- ガイド線のサイズ

### シークインフィルの設定

"シークインフィル"→"ラインの方向"設定で、"縦横同一"を使った時、不正な留めステッチが生成される問題を修正しました。

## ビーズツール

### 色換えビーズ

2色のビーズでビーズセグメントを作成できる"色換えビーズ"機能が、ビーズツールオプションを購入した場合、標準として使用できるようになりました。

### 自動重複除去の問題の修正

ビーズセグメントの"自動重複除去"設定は、セグメントの中で形状の"重なり"が発生し、ビーズが重複した場合にビーズを除去するようにできています。この設定がオンでセグメントの形状が交差していないとき、ビーズを全部除去してしまうというステッチ生成の問題を解決しました。

### ビーズ編集ツールのショートカット

ビーズ編集ツールは、マニュアルビーズセグメント上のビーズを削除移動することが出来ます。ショートカット[E]キーを押すと、ビーズセグメントの編集モードになります。

## ビーズツールの修正

- ビーズセグメントを選択したときの色が変わったセグメントの位置を、正しい位置に修正しました。
- 留めステッチ長と最小留めステッチ長の計算を修正しました。
- ビーズセグメントの最小間隔の値を調整しました。
- ビーズの穴サイズと直径を調整しました。
- このセグメントタイプでは使用できない、"ボックスに合わせる"設定をプロパティから除去しました。

## ビーズの2色フォント

ステッチではなくビーズを使ってテキストを作成できる新しいフォント"**Beads 2 Color (L) 32.9mm**"を利用することができます。この新しいビーズフォントは、**DG16 by Pulse** でビーズオプションを購入すると使うことができます。